

2024年度

枚方市立第四中学校  
1年2学期シラバス集

学習進路指導部

## 1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

## 2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

## 3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進度等により、多少変更する場合があります。

国語【1年2学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
8.9月	古典:月を思う心 竹取物語	・歴史的仮名遣いや古文独特のリズムに注意しながら音読し、内容をとらえる。 ・現代とのつながりを考えて読み、物語のおもしろさについて、自分の意見を持つ。
	情報:防災に関するデータ 「みんなでいるから大丈夫」の怖さ	・意見と根拠などの関連に注意し、互いの発言を結びつけながら話し合い、考えをまとめる。 ・原因と結果、意見と根拠などの関係に注意しながら、文章などを読んで理解したことをもとに自分の考えをもつ。
10月	物語文:字のない葉書	・場面展開や人物描写に着目して、登場人物の心情の変化を捉える。 ・作品の構成の工夫を読み取り、その効果について自分の考えを持つ。
	文法:名詞 すらすら基本文法	・名詞について、それぞれについて正しく理解する。
<p>○テスト等:単元テスト(1回) 【範囲】「月を思う心」「竹取物語」「防災に関するデータ」「みんなでいるから大丈夫」「文法:名詞」「漢字21～30」 ○提出物:授業用ノート・漢字ファイル</p>		
11月	詩:それだけでいい	・詩のリズムに注意して音読する。 ・表現に着目しながら読み、詩に現れているものの見方や考え方を捉える。
	説明文:意味と意図	『意味と意図』 ・事実と意見と理由を読み分ける。 ・状況や文脈、相手と自分との関係、その他の一般常識から適切な解釈を絞り込む。
	文法:副詞・連体詞・ 接続詞・感動詞 すらすら基本文法	・副詞・連体詞・接続詞・感動詞について、それぞれについて正しく理解する。
<p>○テスト等:期末テスト 【範囲】「それだけでいい」「意味と意図」「文法:副詞・連体詞・接続詞・感動詞」「少年日の思い出」 ○提出物:授業用ノート・漢字ファイル</p>		
12月	書写:硬筆・毛筆	・基本点面を理解しながら、学習課題を正しく把握する。 ・筆使いや字形を正しく把握しようとしている。
	物語文:少年の日の思い出	・場面展開や人物描写に着目して、登場人物の心情の変化を捉える。 ・作品の構成の工夫を読み取り、その効果について自分の考えを持つ。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	定期考査・小テスト・書写など
② 思考・判断・表現	40%	定期考査・小テスト・発表・作文・作品など
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度など

社会【1年2学期】

分野	月	単元	到達目標
地理	8月	世界各地の人々の生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解する。</li> <li>世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し表現する。</li> </ul>
		・単元テスト(1回) ・単元レポート(0回) *ただし、気候帯の発表を評価する ・予習プリント(1枚) *1学期に評価済 ・ふりかえりプリント(1枚)	
歴史	9月	古代までの日本③	<ul style="list-style-type: none"> <li>律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解する。</li> <li>律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究する。</li> </ul>
		中世の日本①	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉幕府の成立を基に、武士が台頭して主従の結びつきや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解する。</li> </ul>
	・単元テスト(2回) ・単元レポート(2回) ・予習プリント(2枚) ・ふりかえりプリント(2枚)		
地理	10月 11月	世界の諸地域①	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。</li> <li>アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し表現する。</li> </ul>
	・単元テスト(3回) ・単元レポート(3回) ・予習プリント(3枚) ・ふりかえりプリント(3枚)		
歴史	11月 12月	中世の日本②	<ul style="list-style-type: none"> <li>東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、東アジアの動きや民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し表現する。</li> </ul>
	・単元テスト(1回) ・単元レポート(1回) ・予習プリント(1枚) ・ふりかえりプリント(1枚)		

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	30%	単元テスト・期末テスト・予習プリント
②思考・判断・表現	30%	単元レポート・期末テスト・ふりかえりプリント
③主体的に学習に取り組む態度	40%	単元レポート・期末テスト・提出物(予習プリント・ふりかえりプリント・ノート)・授業に取り組む姿勢(発表等を含む)

## 数学【1年2学期】

月	単元	項目	到達目標
8月	2章 文字の式	2節 文字式の計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりする。</li> <li>・数量の関係を等式・不等式に表すことができる。</li> </ul>
【単元テスト】 2節 文字式の利用			
9月	3章 方程式	1節 方程式 2節 方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方程式とその解の意味を理解し、一元一次方程式を解くことができる。</li> <li>・方程式や比例式を問題解決に利用することができる。</li> </ul>
【単元テスト】 1節 方程式 【単元テスト】 2節 方程式の利用			
10月	4章 変化と対応	1節 関数 2節 比例 3節 反比例 4節 比例・反比例の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な事象から比例・反比例の関係を見出し、式に表したり、式から性質を理解したりすることができる。</li> <li>・座標平面を使って比例・反比例の関係をグラフに表すことができる。</li> <li>・表・式・グラフから比例・反比例の性質を理解し、活用することができる。</li> </ul>
【単元テスト】 1節 関数 2節 比例 【単元テスト】 3節 反比例 【単元テスト】 4節 比例・反比例の利用			
11月 ・ 12月	5章 平面図形	1節 直線と図形 2節 移動と作図 3節 円とおうぎ形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の移動について理解し、作図ができる。</li> <li>・定規とコンパスだけを使った正しい作図の方法を理解し、基本の作図ができる。</li> <li>・基本的な作図を利用して、いろいろな作図ができる。</li> <li>・円やおうぎ形の性質を理解し、おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。</li> </ul>
【単元テスト】 1節 直線と図形 【単元テスト】 2節 移動と作図 【単元テスト】 3節 円とおうぎ形			
観点別学習状況の評価対象と内容			
知識・技能 (35%)		定期テスト・単元テスト等	
思考・判断・表現等 (35%)		定期テスト・単元テスト等	
主体的に学習に取り組む態度 (30%)		提出物・授業プリント、ノート、振り返り、授業態度等	

理科【1年2学期】

月	単元	項目	到達目標
8月	【単元テスト】1回実施(範囲:動物の分類)		
	光・音・力による現象 1章 光による現象	3. レンズのはたらき	・凸レンズのはたらきで、物体の位置と像の位置との関係、像の大きさや向きを見いだすことができる。
【単元テスト】2回実施(1回目:反射・屈折、2回目:レンズのはたらき) 【提出】2回目:白プリ 11、H			
9月	2章 音による現象	1. 音の伝わり方 2. 音の大小と高低	・音がなるしくみと、音の大小、高低のしくみを説明することができる。
	【単元テスト】1回実施(音の世界) 【提出】白プリ 12		
10月	3章 力による現象	1. 力のはたらき 2. 力の大きさのはかり方 3. 重さと質量 4. 力の表し方 5. 1つの物体に2つの力がはたらくとき	・力がはたらくときを理解し、大きさの測り方と質量とのちがいを理解する。 ・点や矢印を使って力を表すことができる。 ・物体にはたらく2力について、力が釣り合うときの条件を見いだして説明することができる。
	【単元テスト】1回実施(項目1~5) 【提出】1回目:白プリ13, I,14 【単元末レポート】1回(1章~3章から1つテーマを決めて作成)		
11月	身のまわりの物質 1章 いろいろな物質とその性質	実験器具を説明しよう 1. 物質の区別 2. 重さ・体積と物質の区別	・身近な物質の性質を調べるための実験器具や操作を説明できる。 ・身のまわりの物質の固有の性質と共通の性質を理解する。 ・物質を区別する方法として密度を見出すことができる。
	【単元テスト】1回実施(項目1, 2) 【提出】白プリ 5, C,6		
12月	2章 いろいろな気体とその性質	1. 気体の区別 2. 身のまわりのものから発生した気体の区別	・気体の種類と性質を理解し、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につける。 ・身近なものをを用いて気体が発生することを理解し、安全な使用ができるようになる。
	【単元テスト】1回実施(項目1, 2) 【提出】白プリ 7		
12月	3章 水溶液の性質	1. 物質のとけ方 2. 濃さの表し方 3. 溶質の取り出し方	・物質の溶けているようすについて、粒子モデル等で可視化しながら説明できる。 ・水溶液の濃さの大小を質量から調べることができる。 ・物質のとける量と温度の関係についてグラフから説明でき、水溶液から純粋な物質を取り出す方法を見出すことや説明することができる。
	【単元テスト】1回実施(項目1~3) 【提出】白プリ 8		
観点別学習状況の評価対象と内容			
①知識・技能	35%	定期テスト・小テスト・単元テスト・ワークシート・その他提出物	
②思考・判断・表現	35%	定期テスト・ワークシート・単元テスト・実験レポート(考察)・その他提出物	
③主体的に学習に取り組む態度	30%	実験レポート(実験の取り組み)・ワークシート・ノート・白プリント・章末レポート・その他提出物	

## 英語【1年2学期】

進度 予定	単元	到達目標
8月 ～ 9月	Project1	・理想のロボットを考えて、グループで8文程度の英文で発表することができる。
		○テスト等・・・パフォーマンステスト(班で1回) ○提出物等・・・清書、ふりかえり
	Lesson 4 My Family, My Hometown	・3人称単数現在形の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・イギリスの名所やお祭りの英文を読んで、理解することができる。 ・自分の身の回りの人や有名人について簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で話すことができる。
	Take Action!	・話し手が伝えたいことを聞き取ることができる。 ・放課後の予定について、会話を終えたり、あいづちを打ったりすることができる。
	GET Plus3	・「どちらが○○か」をたずねたり、答えたりすることができる。
		○テスト等・・・単元テスト(1回) ○提出物等・・・単元ふりかえりシート
10月	Lesson 5 School Life in the U.S.A.	・現在進行形の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・アメリカの中学校生活について知り、日本との違いや共通点に気づくことができる。 ・学校生活や行事を紹介するメールを書くことができる。
	Take Action!	・話の全体的な内容を聞き取ることができる。 ・探している商品について、提案したり、好みを伝えることができる。
	GET Plus4	・「だれの○○か」とたずねたり、答えたりすることができる。
		○テスト等・・・単元テスト(1回) ○提出物等・・・自主勉ノート(10月11日㍻切)、単元ふりかえりシート
11月	Lesson 6 Discover Japan	・一般動詞(規則・不規則)の過去形の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・留学生の日本各地での体験文を読み、内容を読み取ることができる。 ・一般動詞の過去形を用いて、思い出を絵日記に書くことができる
	Take Action!	・聞き手が必要な情報を聞き取ることができる。 ・目的地までの道順をたずねたり、答えたりすることができる。
		○テスト等・・・単元テスト(1回) ○提出物等・・・自主勉ノート、授業ノート、ワーク、単元ふりかえりシート
12月	Project2	・英語のタウンガイドを作ることができる。

### 観点別学習状況の評価対象と内容

知識・技能(約30%)・・・定期テスト、単元テストなど

思考・判断・表現(約35%)・・・定期テスト、単元テスト、パフォーマンステスト、英作文など

主体的に学習に取り組む態度(約35%)・・・振り返り(定期テスト、単元、パフォーマンステスト)など

## 音楽【1年2学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう。(8月)	・旋律の動きや強弱の変化がどのように曲想と関わっているかを感じ取り、表現を工夫して歌うことができる。
	曲想を生かして合唱しよう。(10月～)	・短調の旋律が生み出す雰囲気を感じ取りながら、表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON2〔両手による運指〕(8月)	・両手の運指に気を付けながら、吹き方を工夫することができる。
	LESSON3〔サミング〕(10月)	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫することができる。
鑑賞	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう。(10月)	・詩の内容や音楽の特徴に気を付けて場面の様子を想像しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 ・登場人物の旋律の雰囲気や歌い方の違いに注目しながら聴くことができる。
	人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう(10月～)	・声の音色、節回しやリズムの特徴などに気を付けながら日本の民謡のよさや美しさを味わって聴くことができる。

### 観点別学習状況の評価対象と内容

知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート
主体的に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み



## 体育【1年 2 学期】

	単元	到達目標	
保健 体育	・水泳(8・9月)	・記録の向上や競技の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに泳法(クロール、平泳ぎ)を身に付けること。	
	・武道(剣道)(10月)	・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開すること。	
	・バレーボール(11月)	・ラリーを続けることを重視し、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防を展開できるようにする。	
	・持久走(12月)	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち技術の名称や行い方などを理解するとともに、ペースを守って走るなどといった基本的な動きや効率の良い動きを身に着けること。	
	・保健(心身の機能の発達と心の健康) ○単元テスト(11~12月)	・心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。	
	通知票の観点別学習状況の評価対象と内容	・知識・技能・・・技能テスト・小テスト	50%
		・思考・判断・表現・・・技能テスト・振り返り・授業の様子 レポート	25%
		・主体的に学習に取り組む態度・・・授業態度、忘れ物、見学 出欠状況・ワーク提出	25% 合計100%

美術【1年2学期】

月	分野	単元	到達目標
8～9月	工芸	暮らしの中の木の工芸 (寄せ木)	木の質感や特性、形や色あいに着目し、ぬくもりなどをとらえ、加工方法を工夫して見通しを持って表すことができる。
			木の特性や美しさ、使う場面や使う人の気持ちをもとに、使いやすさなどの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。
			木の良さや使いやすさなどを生かして作ることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。
10月	鑑賞	鑑賞との出会い (現代アート)	美術を身近に感じ、その必要性などの美術の持つ力を感じることができる
			他者と自己との意見を比較しながら、自分らしい造形的なものの見方・感じ方を深めることができる
11～12月	絵画	なぜか気になる情景 (アートグラス)	形や色彩、全体の様子などに着目し、そこから生じるイメージをとらえ、道具の使い方を工夫したりすることができる。
			身近な場所のイメージをもとに、形や色彩、構図などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。
			気になる場所を見つけ、その特徴をとらえて表すことに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。
観点別学習状況の評価対象と内容(合計:300点)			
知識・技能		(30%、90点)	作品等
思考力・判断力・表現力		(40%、120点)	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
主体的に取り組む態度		(30%、90点)	授業態度(意欲・提出物等)、Fシート等

## 技術家庭【1年 2 学期】

技術分野			
月	分野	単元	到達目標
9 10	(技術) 材料と加工の技術	材料に適した加工方法	・目的とする加工に応じた工具や機器について理解する。
9		丈夫な製品を作るために	・構造と部材を丈夫にする方法について理解し、まとめることができる。
9 10 11		設計・製作	製作に必要な図を理解し表せる。 工具や機器を安全に使用することができる。 部品加工、組み立て及び仕上げ作業が正確にできる。
家庭分野			
月	分野	単元	到達目標
9	(家庭) 私たちの衣生活	衣服の選択と手入れ	衣服の状態に合わせた、適切な手入れができる。 衣服の補修ができる。
10		生活を豊かにするために	持続可能な衣生活を目指して、自分ができることを考える。
		題材のまとめテスト:1回 小テスト(取り扱い表示):1回 実技テスト:玉留め、まつり縫い	
11 12	(家庭) 私たちの住生活	住まいの役割と安全な住まい方	日本の住まいの特徴を知る。 防災を意識した工夫を考え、家庭で実践することができる。 持続可能な住生活を目指して、自分ができることを考える。 自分の理想の住まいを考え、周りに伝えることができる。
			題材のまとめテスト:1回
点別学習状況の評価対象と内容			
以下の①②③を均等の割合で評価します			
①知識・技能		提出物・テスト・実習製作品	
②思考・判断・表現		テスト・提出物・実習製作品	
③主体的に学習に取り組む態度		授業態度(意欲・提出物など)	